



2025年7月11日

鹿と衝突し車外で車両点検を行った際にドア1枚を開けたままとしていた事象について

7月10日（木）石勝線新夕張～川端駅間で特急とから8号が鹿と衝突したため、運転士による車両点検を行っていた際、最前部のお客様用乗降ドア1枚を開けたまま車外で点検をしていた事象が発生しました。

なお、お客様用乗降ドアが開いていた間、付近には警告音が鳴動しており、転落やけがをされたお客様はおりませんでした。

ご利用のお客様には、ご心配おかけしましたこととお詫び申し上げます。

1. 発 生 日 時 2025年7月10日（木）16時14分頃

2. 発 生 場 所 石勝線 新夕張～川端間
※新夕張駅（夕張市紅葉山 526-1 番地）
川 端 駅（夕張郡由仁町川端 1110 番地 1）

3. 関 係 列 車 帯広13時46分発 札幌行き 特急とから8号
（4両編成 定員180名、乗車73名）

4. 概 況 石勝線新夕張～川端間で特急とから8号が鹿と衝突したため、運転士は、車両点検を行うために先頭車両（4号車）前側デッキにある進行右側のお客様用乗降ドアを開け、線路へ降りました。その際、ドアを閉めてから点検を開始するところこれを失念したため、車外での車両点検を行っていた約10分間、ドアが開いたままとなっており、この間、乗降ドアが開いていることを知らせる警告音が鳴動していました。

運転士が車両点検を終えて戻った際、デッキには1名のお客様がいましたが、このお客様を含め、転落やけがをされたお客様はおりませんでした。

※特急とからちに使用している261系特急気動車は、運転席付近に乗務員専用の乗降ドアを設置しておらず、お客様用乗降ドアを1枚だけ開けて乗降する仕様となっております。

5. 原 因 運転士が、車両点検のためにお客様用乗降ドアを開けて線路へ降りたあと、当該ドアを閉めるのを失念したためです。

6. 再 発 防 止 策 運転士・車掌に対し本事象の周知と注意喚起を実施し、同種事象の再発防止に努めて参ります。

7. 会 社 コ メ ン ト 北海道運輸局による強化型保安監査体制の中、このような事象が発生させてしまい、お客様や関係する皆様にご心配をおかけしましたこととお詫びいたします。